

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成29年9月7日(2017.9.7)

【公開番号】特開2017-109122(P2017-109122A)

【公開日】平成29年6月22日(2017.6.22)

【年通号数】公開・登録公報2017-023

【出願番号】特願2017-17279(P2017-17279)

【国際特許分類】

A 6 1 M 5/142 (2006.01)

A 6 1 M 5/145 (2006.01)

A 6 1 M 5/14 (2006.01)

【F I】

A 6 1 M 5/142 5 3 0

A 6 1 M 5/145 5 0 8

A 6 1 M 5/14 5 8 2

【手続補正書】

【提出日】平成29年7月31日(2017.7.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

薬液として少なくとも造影剤を注入する注入機構を備える注入装置の注入条件を設定する制御デバイスであって、

(a) ディスプレイに複数の撮像部位の画像を表示する処理と、

(b) それらの撮像部位のうち1つが選択された場合に、その撮像部位に対応する注入時間を読み出す処理と、

(c) 患者に注入すべき造影剤の量を決定する処理と、

(d) 決定されたその造影剤の量と前記注入時間とに基づいて、造影剤の注入速度を決定する処理と、

(e) 前記注入時間と前記注入速度との関係を示す注入条件のグラフを、サムネイル画像として前記ディスプレイに表示する処理であって、前記サムネイル画像のグラフは、横軸が経過時間で縦軸が注入速度でありその中に条件画像が表示されるものであって、当該条件画像は、前記注入速度に対応した縦位置に表示される、処理と、

を行うように構成されている、制御デバイス。

【請求項2】

前記条件画像は、前記注入時間に対応した横幅を有する、請求項1に記載の制御デバイス。

【請求項3】

前記(a)の処理では、

前記複数の撮像部位の画像が表示される前に、前記ディスプレイに人体画像が表示されており、その人体画像の複数の身体区分のうち1つを選択することにより、前記複数の撮像部位の画像が表示される、請求項1または2に記載の制御デバイス。

【請求項4】

前記人体画像が、小児を表した画像である、請求項3の制御デバイス。

【請求項5】

さらに、

(g) 識別タグの情報を読み込む読取手段を用いて、前記造影剤を収容する容器の識別タグの情報を読み取る処理を行うものであって、この処理では、少なくとも造影剤のヨード濃度の情報が読み取られる、請求項1～4のいずれか一項に記載の制御デバイス。

【請求項6】

さらに、

(h) 患者の体重が入力される処理を行うものであって、

前記(c)の処理では、入力された患者体重の情報と、前記ヨード濃度の情報と、選択された前記撮像部位に対応した単位体重当たりに必要なヨード量の情報と、に基づいて造影剤の量を算出する、請求項1～5のいずれか一項に記載の制御デバイス。

【請求項7】

前記(h)の処理では、

前記ディスプレイに、患者の体重の区分を選択するための複数のアイコンが表示され、そのうちの1つを選択することにより体重の区分が決定される、請求項6に記載の制御デバイス。

【請求項8】

前記ディスプレイに、注入中における造影剤の圧力のグラフがリアルタイムに表示されるように構成されている、請求項1～7のいずれか一項に記載の制御デバイス。

【請求項9】

小児に対して造影剤を注入するための小児モードを有している、請求項1～8のいずれか一項に記載の制御デバイス。

【請求項10】

注入ヘッドに、小児に対して造影剤を注入するための小型シリンジが装着されるように構成されており、

前記小型シリンジが装着された場合に、前記小児モードに自動的に切り替わるように構成されている、請求項8に記載の制御デバイス。

【請求項11】

前記小児モードでは、小児の体重を小数点第一位まで設定できるように構成されている、請求項9または10に記載の制御デバイス。